

行革
だより

がってん！ KAIKAKU

第25号

他市の改革改善運動を紹介します～その2～

H21.12.1

企画経営課

全庁的改革改善運動「普通二改善」（兵庫県尼崎市）

尼崎市では財政状況が悪化しており、阪神・淡路大震災の復興・復旧で公債費が膨らんでいる他、生活保護受給者率が県内で一番高いという状況に加え、さらに税収不足にも陥っています。このような厳しい状況の中、全庁的改革改善運動は「普通二改善（普段から通常業務でニーズを考え工夫改善）」をモットーに、業務の改革改善につなげていく力を高め、職員の意識改革のきっかけとすることや、チャレンジし続ける職場文化・職場風土を醸成することを目的として実施されています。

また、良い改善事例を見たり、共有したり、称えたりする場として、改善事例発表会を開催しています。平成20年度に開催された発表会には、市民や他都市の職員も含め約300人が来場したとのこと。

平成20年度の改善事例の一部を下の表で紹介합니다。



テ - マ	チ - ム 名
日々の生活に日本食を！「食育」の推進 朝食を取らずに登所する子どもが多かったため、保護者に啓発したが改善されなかった。専門家による和食の食育の講演を聞き、保護者は家庭でできることを、職員は保育所でできることを考えた。	バクバクモグモグイ ティング (健康福祉局武庫南保 育所)
すべての市民を対象とした「ごみ出前教室」の実施 「ごみ出前教室」は15年前から行われており、日々の収集内容や収集時の困難性を伝えるだけだった。子供達や保護者に環境問題について関心を持ってもらい、ごみ分別の知識を深めてもらおうと、クイズ形式にしたり、積み込み作業の実演を行うなどして改善を図った。	まいどおおきに！出前 一聴(一丁) (環境市民局業務課)
本庁舎北館5階廊下の利用改善及び景観向上 窓口案内に統一性がなく市民にとってわかりづらかったため、フロア全体の案内板を作成した。また、廊下の壁にポスターなどが雑然と張られていたため掲示ルールを作り、壁を清掃し、写真ギャラリーを開設した。	北館5階廊下景観向上 委員会 (都市整備局計画部+ 用地課)
市民・事業者・市役所 みんなで取り組む地球温暖化対策 市民・事業者・行政を巻き込んだ地球温暖化対策が少なかったため、公共施設の壁面緑化や市民対象の壁面緑化講習会、マイバッグ運動、本庁舎のライトダウン、職場のゴミ箱撤去などに取り組んだ。	グリーンシールドで温 暖化防ぎ隊 (環境市民局環境政策 課)
さわやか・きれいな保育所作り (一人の気付きをみんなのものに！ちゃっちゃとやればピッカピカ！) 職員一人一人が保育所をきれいにしたいという気持ちはあるが、全員の共通認識になりにくかった。そこで、改善したいことをホワイトボードに書き込み、計画を立て、全員で取り組んだ。	さわやかさくらんぼ隊 E X ~ 美化・緑化・目 指すは進化！～ (健康福祉局立花南保 育所)
調査統計から実態を把握し、理論的に裏付けられた教育内容の精選 「早寝、早起き、朝ごはん」「自分のことは自分でしよう」「手洗いカード」などのリーフレットを作成し、保護者への啓発や保育活動に活用した。	ライフスキル・アッ プ・プロジェクト尼崎 (教育委員会事務局18 幼稚園)